

特別障害者手当のご案内

精神または身体に著しく重度の障がいがあり、日常生活において常時特別の介護を必要としている、在宅で生活をする方を対象に、『特別障害者手当』という制度があります。

対象となる方は、重度の障がい固定していることが前提となりますが、障がい者手帳の所持が必須ではないほか、年齢の上限もありませんので、介護や支援を必要としている方やそのご家族からご相談があった際には、この制度についてご案内いただけますと幸いです。

対象となる方について

対象となる方	精神または身体に重度の障がいがあるため、日常生活で常時の介護が必要な状態にある在宅※の20歳以上の方
対象年齢	20歳以上
手当支給額 (令和4年度)	月額27,300円 (5月、8月、11月、2月にそれぞれの前月分までが支給されます)
手当の認定基準	障害部位別に認定基準がございますので、別紙1または札幌市ホームページをご覧ください。

※施設に入所している場合や、長期(3か月以上)入院している場合は、手当の支給対象となりません。

所得制限限度額について

特別障害者手当には所得制限があります。受給資格者となる方や配偶者、扶養義務者に限度額を超えている方がいると、障がいの要件が手当に該当していても、手当の支給が停止されます。所得制限限度額は、別紙2または札幌市ホームページをご覧ください。

認定診断書について

特別障害者手当の申請にあたっては、各部位ごとの専用の「認定診断書」をご提出いただくことが原則となりますので、下記ホームページより印刷してご使用ください。

なお、身体障害者手帳等の提示により診断書の提出を省略できることがありますので、事前に各区保健福祉課にご相談ください。

所得制限限度額や認定基準などの詳細は

⇒ [札幌市 特別障害者手当](#) 検索

札幌市HP



認定基準
(PDF)



特障手当の認定基準は
13ページ以降をご覧ください